



<プレスリリース>

2025 年 12 月 15 日

スペースワン株式会社

カイロスロケット 3 号機の打上げ予定について

スペースワン株式会社はカイロスロケット 3 号機を下記の通り、打上げる予定といたしましたので、ご報告申し上げます。

記

打上げ予定日 : 2026 年 2 月 25 日 (水)
打上げ時間帯 : 11 : 00 ~ 11 : 20 頃
打上げ予備期間 : 2026 年 2 月 26 日 (木) から 2026 年 3 月 25 日 (水)
打上げ場所 : 弊社打上げ射場「スペースポート紀伊」

- ※ 3 号機の打上げに係る海上警戒区域、陸上警戒区域の情報は添付をご覧ください。
- ※ 変更、情報更新があれば都度ホームページ上でご連絡します。
- ※ 射場内に見学場所はございません。
- ※ 射場の周辺は交通渋滞が予想され、交通規制も検討されているようですので、ご注意ください。
- ※ 会社やロケットの概要はこちらをご参照ください。

<https://www.space-one.co.jp/>

以上

お問い合わせ先
スペースワン株式会社 広報担当
Email: info@space-one.co.jp



スペースワンについて

スペースワンは、小型人工衛星打上げに特化した宇宙輸送サービスを提供しています。和歌山県串本町・那智勝浦町に位置する専用のロケット発射場「スペースポート紀伊：SPK」と、小型ロケット「[カイロス](#)：KAIROS」で、2020 年代中に年間 20 機、2030 年代に 30 機の打上げサービスを提供する「宇宙宅配便®」を目指しています。2024 年 3 月にカイロスロケット初号機を打上げ、2024 年 12 月にはカイロスロケット 2 号機の打上げを実施しました。

<https://www.space-one.co.jp/>

スペースポート紀伊について

「[スペースポート紀伊](#)：SPK」は、本州最南端の和歌山県串本町に位置する日本で初めての民間のロケット打上げ射場で、宇宙へのアクセスを最短で実現するための包括的なインフラサービスを提供しています。SPK は、南方と東方に開けた地理的特性を活かし、打上げる軌道やタイミングに柔軟に対応できる点が大きな特徴です。宇宙アクセスへの需要は拡大する宇宙ビジネス市場とともに増加し、多様化しています。今後は多数の小型衛星をひとつのシステムとして運用するコンステレーションが、打上げ需要をさらに加速させる見込みです。このようなニーズに対し、スペースワンは「on time, on orbit」、ユーザーが望むタイミングと軌道で衛星を運ぶことを使命としています。柔軟な対応を可能とする自社専用ロケット射場と小型ロケットを備えることで、国内外のユーザーの需要を取り込み、日本および世界の宇宙産業の発展に貢献していきます。

<https://www.space-one.co.jp/site/>